

人権尊重の視点で見直そう

10

よく見てみよう

1 ねらい

学校生活の中にある人権に関わる問題に気づき、自分の問題として考える。人によって見方や感じ方がちがうことに気づいたり、互いの意見を認め合ったりすることを通して、自他の人権を尊重しようとする意識を高める。

2 準備するもの

- ワークシート1～3
- ワークシート3を拡大したもの（黒板掲示用）

3 解説

人権教育においては、人権に関する知的理解を深めるとともに、人権感覚を育成することが必要です。学校生活において、教室環境や友達との関わりで「いやだな」「何かおかしいな」と思うことがあっても、その場の状況で、特に取り上げられることなく過ぎ去ってしまうような場面があります。しかし、その時は大きな影響はなくても、そのようなことが積み重なり、人間関係が悪化したり、不登校やいじめの要因になったりすることも考えられます。

このワークでは学校生活を見直し、自分はどのような行為を人権が尊重されている、侵害されていると感じるのか考えることから始めます。そして、お互いに感じたことを伝え合うことにより、人によって見方が異なったり、感じ方がちがったりすることに気づくとともに、自分の人権に対する意識を考える機会とし、自分や他の人の気持ちを大切にしようとする姿勢を育てることをねらいとしています。

4 進め方（展開例）50分

時間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項
導入 10分	<p>◆学習の確認（2分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の流れの説明を聞く。</li> </ul> <p>◆アイスブレイキング（8分）</p> <p>「何に見えるかな？」</p> <p>①ワークシート1の1～3の図がどのように見えるか、まずは個人で考え、グループで意見交換をする。</p> <p>②①について、全体に発表し共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4人程度のグループで行う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【見え方】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 2人が向かい合っている様子と壺</li> <li>2 黒い部分に着目するとLIFEの文字が見える。</li> <li>3 うさぎと鳥</li> </ol> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見る位置や焦点・角度を変えるとちがうものが見える。このように物事を様々な角度から見ようとする柔軟性が大切である。</li> </ul> </div>

<p>展開 35分</p>	<p>◆アクティビティ (35分) 「よく見てみよう」</p> <p>①「人権」及び「人権の尊重」についての説明を聞く。</p> <p>②ワークシート3について、「人権が尊重されている場面」「どちらともいえない場面」「人権が侵害されている場面」の視点で考え、該当する場面とそう考える理由をワークシート2に書く。</p> <p>③②について、グループで意見交換をする。</p> <p>④③について、全体に発表し共有する。</p> <p>⑤意見が分かれたものについて、全体で意見交換をする。</p> <p>⑥②について見直ししながら、ふりかえりをワークシート2に書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート3を黒板に掲示する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【説明の例】</b> 人権とは、「生きていたい」「自由でいたい」「幸福でいたい」という、すべての人に共通する三つの願いを支えるものであり、「人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」のことであります。 人権の尊重とは、自分と他の人の人権を正しく理解し、相互に尊重し合うこと、つまり「自分の大切さを認めるとともに、他の人の大切さを認めること」です。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ活動の時間を確保するために、イラストに○をつけたり、ア～ウを書いたりし、その中で特に気になる場面についてワークシート2に書くように伝える。</li> <li>理由は書ける範囲でよいことを伝える。</li> </ul>
<p>まとめ 5分</p>	<p>◆まとめ (5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まとめの話を聞く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活の中にある人権に関わる問題に気づき、自分のこととして考えたり、日常にある問題に気づいて理解を深めたりする。</li> <li>人によって見方や感じ方がちがうことに気づき、自他の人権を尊重しようとする意識を高める。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業を通して生徒から出された意見などをもとに、ねらいをおさえまとめる。</li> <li>生徒の実態に応じて、資料を参考に、いじめ、交際相手からの暴力、男女共同参画社会など人権課題に関わる内容について補足する。</li> </ul>

※ 小学校高学年を対象とした同様のワークが、「人権学習ワークシート集—人権教育実践のために 第13集(小・中学校編)—」に掲載されていますので、参考にしてください。

# 何に見えるかな？

( )年 ( )組 名前 ( )

次の1～3の図を見て、それぞれどのように見えるかグループで意見を出し合しましょう。

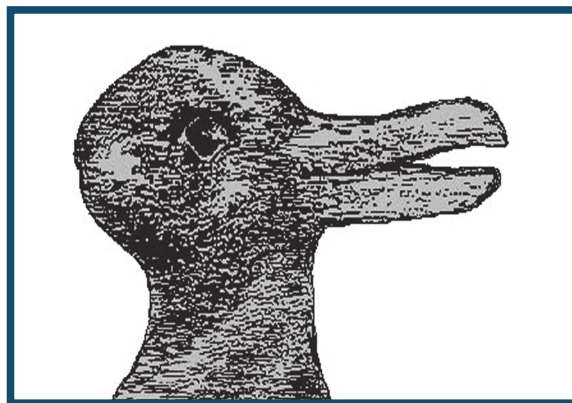
1 何が見えますか。



2 何が見えますか。



3 何に見えますか。



<参考資料など>

「イリュージョンフォーラム」NTTコミュニケーション科学基礎研究所

## よく見てみよう

( )年 ( )組 名前 ( )

- 1 ワークシート3のイラストについて、「人権が尊重されている場面」「どちらともいえない場面」「人権が侵害されている場面」に分けてみましょう。また、そう思う理由も書きましょう。

ア 人権が尊重されている場面

場面 (例：A - 1)	理 由

イ どちらともいえない場面

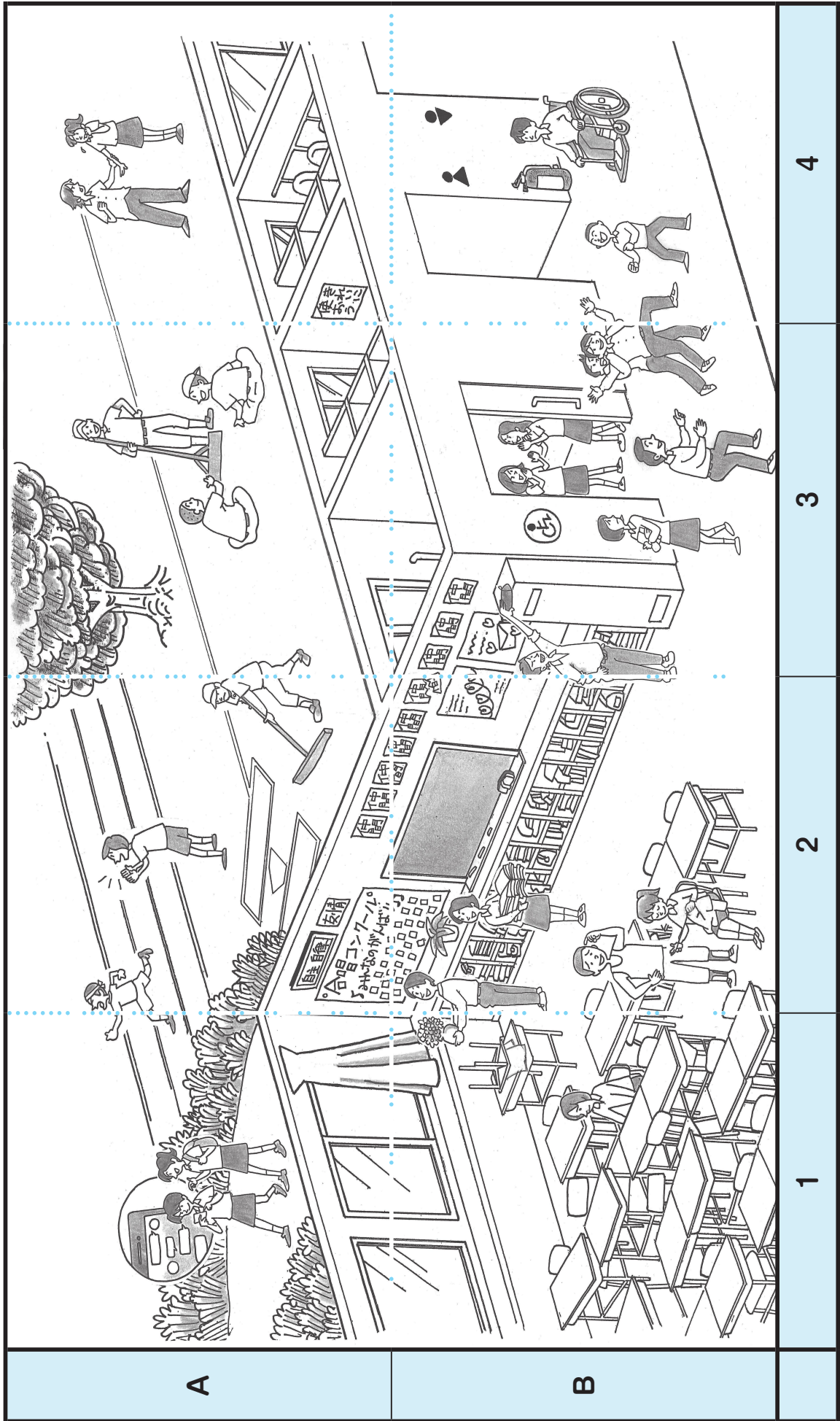
場面 (例：A - 1)	理 由

ウ 人権が侵害されている場面

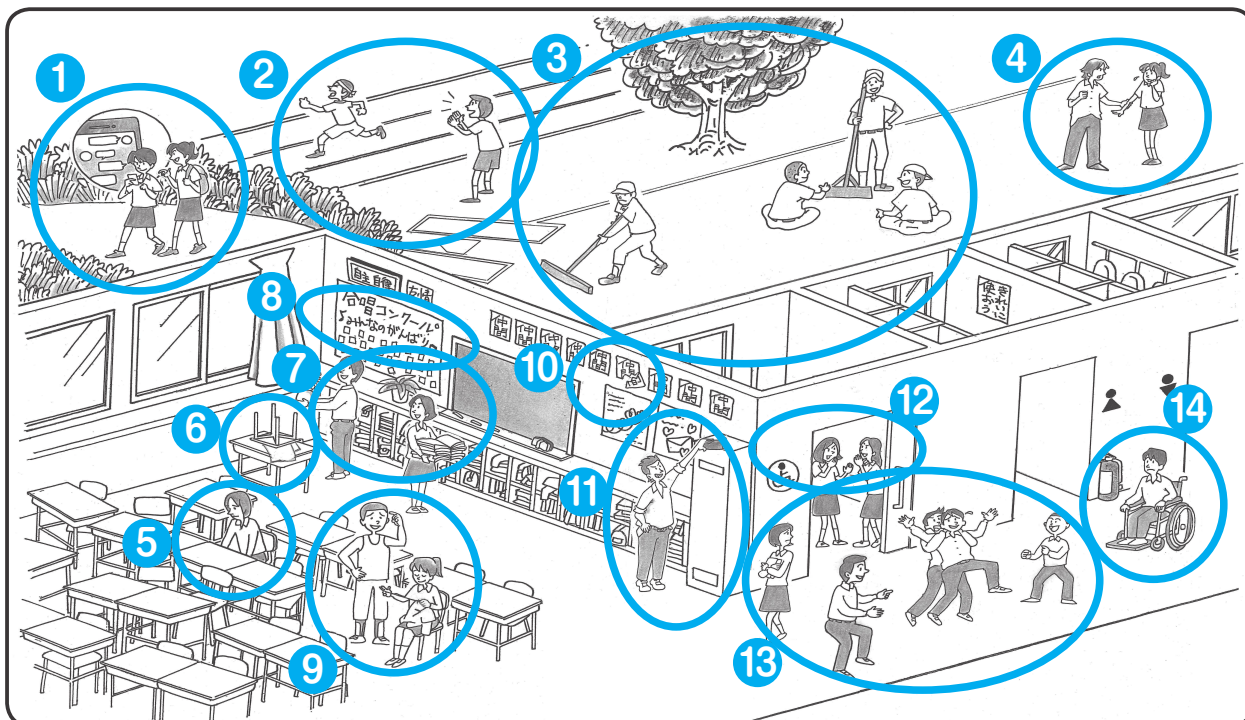
場面 (例：A - 1)	理 由

- 2 授業を通して考えたことや、気づいたことを書きましょう。

よく見てみよう







(同じ場面でも異なる捉え方ができる場合もあります。)

- ① スマートフォンの無料通話アプリや SNS を使った誹謗中傷、いじめが想定される。
- ② 他の人ががんばっている姿を見て、励ましの声かけをしている。
- ③ 一人の生徒だけがグラウンド整備をしていることから、疎外やいじめが想定される。
- ④ 交際相手からの暴力（いわゆるデートDV）やセクシュアル・ハラスメントが感じられる。
- ⑤ 一人で何かを悩んでいる様子が感じられる。
- ⑥ 配付プリントや机が放置され、欠席をしている生徒に対する配慮がされていない。
- ⑦ 男子は荷物を運び、女子は花の世話をするというような性別による役割分担意識ではなく、それぞれが行える仕事をしている。  
女子に荷物を運ばせている。
- ⑧ 掲示物から一人ひとりのがんばりを認め合い、互いを尊重している様子が感じられる。
- ⑨ 困っている人に対して親切にしている。  
裁縫は女性がやるという性別による役割分担意識が感じられる。
- ⑩ 掲示された作品が大切にされていない。
- ⑪ ものを隠す行為からいじめが想定される。
- ⑫ 誰もが使える「みんなのトイレ」ではあるが、本当に必要としている人が使えない状況。
- ⑬ 羽交い締めにされていたり、周りで取り巻きはやしたてたり、少し離れて見て見ぬ振りをしていたりするなど、いじめにつながる。
- ⑭ ⑫⑬とあわせて、車椅子を使っている生徒が通れなかったり「みんなのトイレ」を使用できなかったりと、配慮がされていない。